

グリュックの集い

10月号
地域活動
グリュック保育園
047-424-3741

グリュック保育園では地域への貢献活動として保育園を開放し、様々な人に出会いと交流の場を提供しています。ホームページでは、地域活動としてわらべうたや季節の歌を配信しています。

本園HPはこちら→



- ◆ 公園紙芝居 10月7日(火) 10:00～ 宮本台公園で行います 予約不要
- ◆ 砂場開放 毎週木曜日 10:00～11:30 園の砂場（日よけ完備）を開放中！
※ 10月9日(木) はありません。 雨天中止 予約不要
- ◆ 身体測定 10月27日(月) 10:30～11:00 予約不要
- ◆ 食育講座 10月25日(土) 詳細はHPを参照の上、予約してください
- ◆ ひがふなヒストリー
事務長（宮本小・中卒業）の地元愛あふれる連載コラム

ひがふなヒストリー Vol. 35

県船にはグラウンドが2面あります。1つは校舎の前にある普通のグラウンドです（現在プレハブ）。陸上トラック、ソフトテニスコートの他に、高校には珍しい屋根開閉式屋内プール（私の在学中にはもちろんありません）があります。もう1面は、宮本中とは反対側の道路の下の低くなっている、野球部とサッカー部のグラウンドです。

なぜ低くなっているんだろう？ 以前は疑問にも思わなかったのですが、このひがふなヒストリーを連載しているうちに「何でだろう？」と思い、調べてみました（ネットだけ）。この低い土地は、利根川の氾濫を防ぐ放水路の痕跡です。その計画は第2次大戦前に立てられ、我孫子から鎌ヶ谷、船橋に「川（運河）」を掘って、東京湾へ流す予定だったようです。しかし、戦争の疲弊でそれは

頓挫。その「川」がこの部分だけ、今も残っているわけです。

2023年6月号



ひがふなヒストリー Vol. 36

県船低いグラウンドの思い出。私は、入学と同時にバスケット部に当然のように入ろうと、入部説明会に行きました。ところが、春休みからナンカ体調が悪く（頭痛）、超心配性の母親に反対されて入部せずにズルズルと。そのうち頭痛は消えたのですが、タイミングを逃しそのまま無所属。

2年になったあるとき、中学時代にサッカー部だった友達に声をかけられ、やはり部活に入っていない中途半端なヤツらが集まり、正式なサッカー部とは別に「サッカー同好会」と勝手に名乗り（学校には内緒、イヤ知っていたな、きっと）、活動が始まりました。同好の士は15～6人だったかな？ ランニングとか基礎練習はもちろんなし。すぐゲーム。活動場所は、学校のグラウンドを使えるはずもなく、どうしたかというところ……。

（8月号に続く）

2023年7月号